

花と緑と笑顔の あふれるまち



佐藤 信 (さとう しん)

昭和21年11月17日生まれ、61歳
趣味は剣道、野球、ジョギング
群馬県高崎市立高崎経済大学卒業
仁神堂町在住



▲5月27日 当選証書付与式

5月25日に行われた鹿沼市長選挙で
初当選した佐藤信市長が6月23日、初
登庁しました。

この日、市長は分刻みのスケジュー
ルをこなし、佐藤市政がスタートしま
した。

新市長の今後の市政運営への抱負と
初登庁の模様をご紹介します。

このたびの市長選において、鹿沼市を
変えたいと願う多くのみなさんの力によ
り、第6代鹿沼市長として選任をいただ
きました。安堵感とともに、責任の重さ
を痛感しているところです。

かつて勤めた職場に、市長という形で
ふたたび勤務することになり多少の戸惑
いもありますが、県議会議員としての17
年余りの経験もあわせ、鹿沼市の将来を
見据えた公正・公平そして風通しのよい
市政運営に努めてまいります。

本市は、栃木県の中央に位置し、首都
圏にも近くJR日光線そして東京直結の



▲6月23日 午前9時30分 就任式



▲6月21日 初公務
(親子虫歯予防教室)



▲6月23日 午前9時50分 辞令交付式



▲6月23日 午前10時 部長会議



▲6月23日 午後1時30分 就任記者会見



▲6月23日 午前11時 初決裁

東武日光線が走り、東北縦貫自動車道鹿沼インターチェンジがあります。また、北関東横断自動車道のまもなくの全面開通により、利便性において、ますます大きな可能性を秘めた地域であります。

さらに、「緑」「清流」「空気」などの豊かな自然に恵まれた首都圏に近い中山間地域という貴重な財産を持つ実にすばらしいところなのです。このすばらしい鹿沼市の財産を、私を含め市民一人ひとりが十分に評価し、次の世代に引き継いでいく責任があります。「豊かな自然」とともに「人情味」あふれる故郷鹿沼市は、市内外のみなさんの「安らぎの場」として、また「人」「物」の交流を通じた産業、観光、文化の振興・発展など、夢は大きく広がっていきます。

私は、市民のみなさんの先頭に立つ責任者として、それらの更なる可能性を引き出し、生かしていく努力をすることともに、本市の特性を生かした『花』と『緑』と『笑顔』のあふれる街をイメージし、みなさんと一緒に励んでまいりますので、ご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。